

第6次総合計画の進捗管理及び 総合計画審議会の構成(案)について

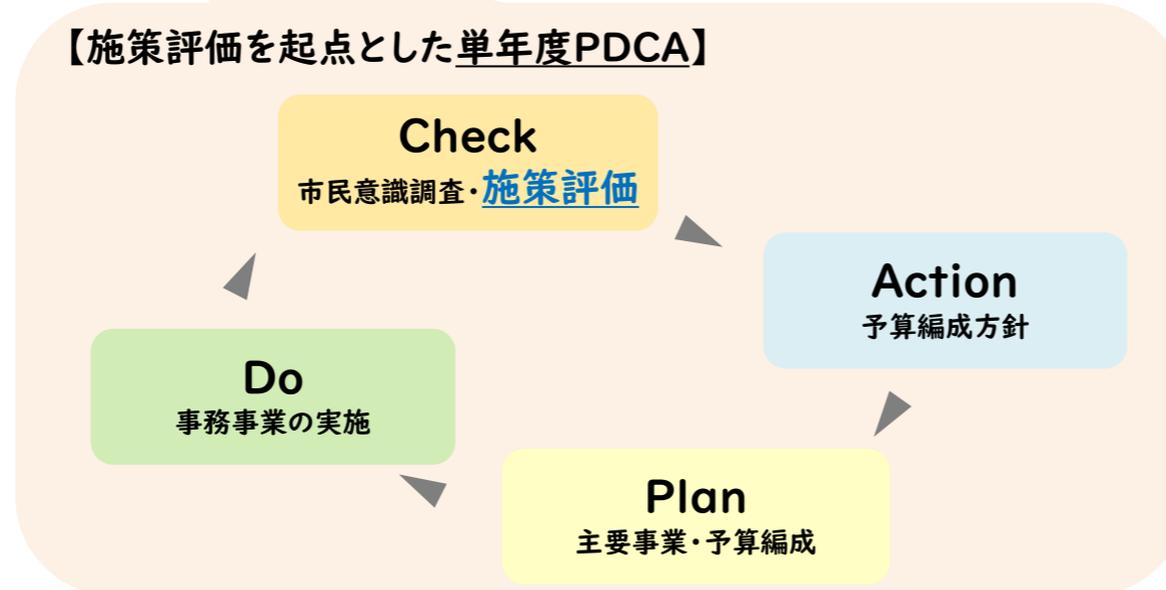
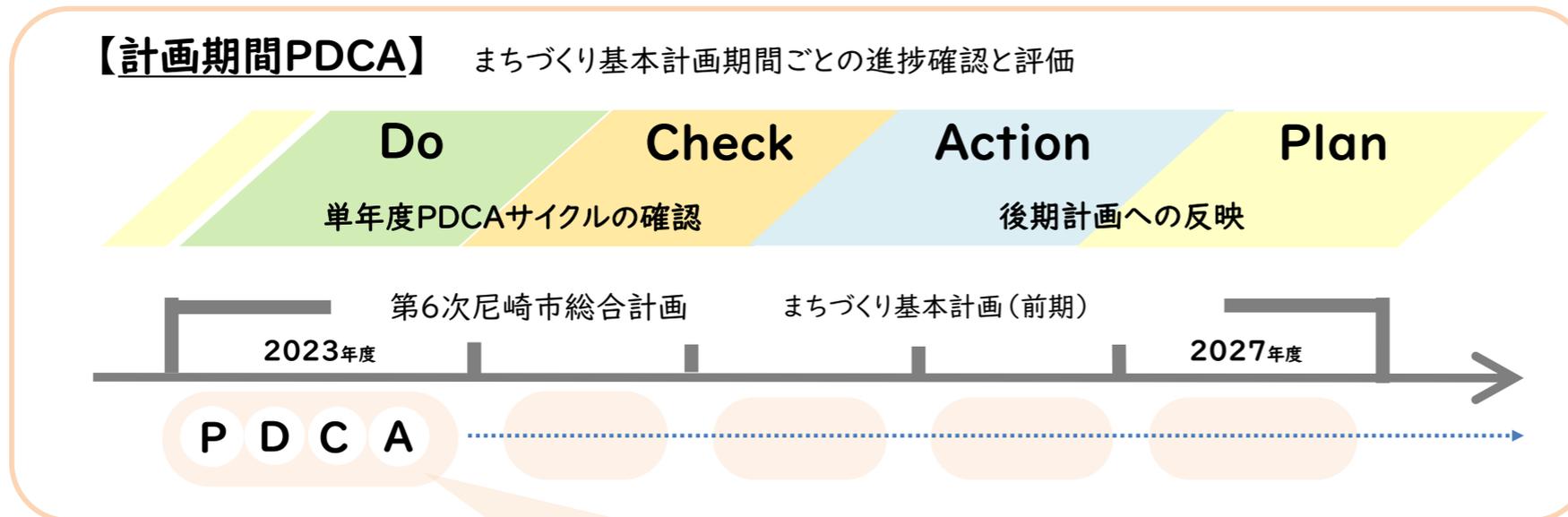
尼崎市 都市政策課

総合計画の進捗管理について①

■まちづくりのPDCA

尼崎市におけるまちづくりのPDCAサイクルは、「施策評価を中心とする**単年度PDCA**」と、まちづくり基本計画期間（5年間）を1サイクルとする「**計画期間を通じてのPDCA（計画期間PDCA）**」に分類。

【「単年度PDCA」と「計画期間PDCA」の関係性】



《考え方》

「計画期間PDCA」では、施策評価を中心とした「単年度PDCA」において生じる成果と課題などの積み重ね、次期計画に反映させるべき論点を整理する。

総合計画の進捗管理について②

■ 計画期間PDCA

計画期間PDCAについては、次期計画策定に向けた論点を蓄積し、次期計画策定の際に参考とする。



テーマに基づき、それに基づく評価を行い、次任期への申し送る報告書を作成。



次任期（2024.10.1～2026.9.30）において、中間報告としてとりまとめる予定。

【報告書について】

★ 第6次総合計画後期まちづくり基本計画策定の際に活用

⇒ 後期計画（2028年～）の策定のよりどころとなるよう、下記のテーマ（案）や施策評価の積み重ねなどを基に、報告書の作成を行う。

■ テーマ（例）について

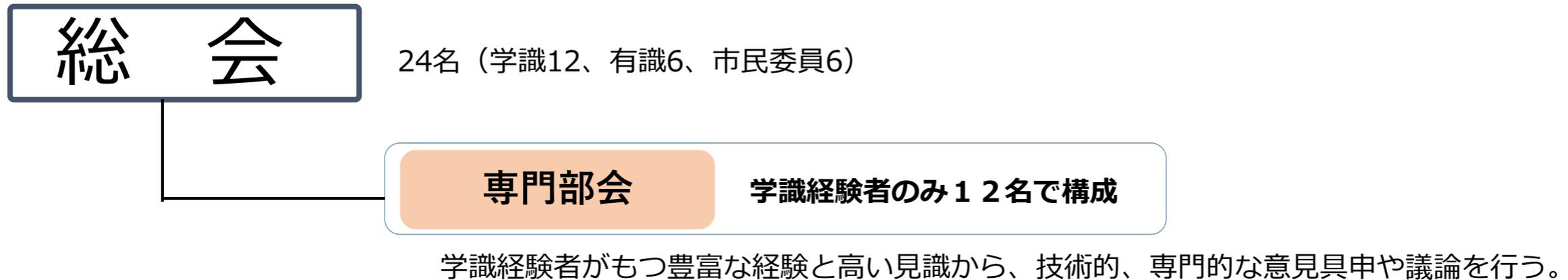
- ① 連携の視点 … 横連携のさらなる強化（施策間連携サミットの活用、広域行政など）など
- ② 総合計画の認知・共有の視点 … まちづくりの方向性の共有
- ③ 自治の視点 … まちづくりの進め方の浸透
- ④ 具体的な分野の視点 … 課題となる特定の分野を中心とした評価

総合計画審議会の構成（案）

■今任期（2022.10.1～2024.9.30）における総合計画審議会の役割

- ① 施策評価を起点とし、翌年度の予算編成につなげ事務事業を実施する単年度PDCAについての確認
- ② 計画期間における計画全体の進捗管理（テーマ設定し、そのテーマに基づいた評価を実施）

■総合計画審議会の構成（案）



■今後のスケジュール（案）

